

NUTEC

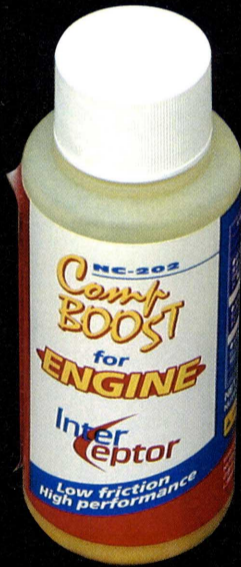
●ニューテック インターセプター パワーアッププログラム

Inter Ceptor POWER UP Program

text: 湯目由明 photo: 久住伸之

パワーアッププログラム施工価格(コクピット21世田谷の場合): 2万9175円 <http://www.nutec-japan.com/>

エンジン内部に堆積した頑固なカーボン、スラッジを除去。新車時に近い性能が甦る!



R50系ミニが日本で正規販売を開始したのは2002年の3月2日。初期モデルのオーナーは早くも1回目の車検を迎え、走行距離は平均的なドライバーで約3万km、週末のドライブだけでなく、通勤・通学にもフル活用している場合は、これを大幅に上回っているはずだ。

いかに耐久性には定評のあるR50系に搭載されている1.6ℓの直4OHCエンジンといえども、走行距離が伸びるにつれて、ガソリンに含まれる不純物などが燃焼しきれずにエンジン内部にカーボンやスラッジとして徐々に蓄積され、これが原因となって加速を鈍らせたり、レスポ

ンスや吹き上がりを悪化させる。

そこでオススメなのが、ニューテックの「パワーアッププログラム」。作業項目別にステップ1～3までが設定されていて、これらを段階的に施工することで新車時に近いエンジン性能を取り戻す。

ステップ1ではキャブレター&インジェクションクリーナー「NC-120」を用いて、スロットルボディ、吸気ポート、O₂センサーといった空気を取り入れる吸気系に蓄積されたカーボンやスラッジを洗浄し、ベストな混合気を作り出す。

ステップ2ではリ・パワー カーボンリムーバー「NC-900」をプラグホール

から噴射し、燃焼室内のピストンリングやシリンダーヘッドなどにこびり付いた、燃焼効率を悪化させるカーボン&スラッジを除去し、正常燃焼を回復させる。

最終工程のステージ3では「NC-202」でシリンダー金属面とピストン&ピストンリングの摺動面をコーティングし、磨耗や痛みを修復。圧縮圧力の気筒間誤差が低減し、適正基準値まで回復する。同時にフリクションも低減させる。

その効果は一目瞭然。施工後はいずれの気筒でも圧縮圧力が上がり、吹き上がりも滑らかになっている。愛するミニへのご褒美として、ぜひ試してみては?

ニューテックジャパン

〒223-0801 神奈川県横浜市
中区新山下1-17-15
☎045-628-2055

高性能・高品質な ニューテックの エンジンオイルで ベストコンディションをキープ

●せっかくパワーアッププログラムで新車時に近いフィーリングを回復させたのだから、このままベストコンディションを維持したい。そんな願いをかなえるオイルがニューテックのエンジンオイル。添加剤に依存することなく、ベースオイル自体の性能が高いので、高温・高負荷といった悪条件でも優れた性能を発揮する



施工前後で 圧縮圧力を比較!

●施工前の圧縮圧力は1番16、2番15.3、3番13、4番16。パワーアッププログラム施工後は1番17、2番16、3番14.2、4番16.5までに回復。さらに、施工前は圧縮圧力計の針の上昇が鈍かったが、施工後は勢よく上昇するようになった



I M P R E S S I O N

●施工前はアクセルを踏み込んでから加速に移るまでの「待ち」の時間が気になったが、パワーアッププログラム施工後は加速がスムーズになり、かつ力強いな。エンジンノイズが低減したために、逆にマフラーの音色やロードノイズが目立つほどだ



コクピット21世田谷

●パワーアッププログラムはコクピット21世田谷をはじめ、ニューテックが認定したショップでのみ実施している。作業を担当した小林さんによると、プログラムの効果を体感した人から口コミで評判が伝わり、施工を依頼するユーザーが増えているという

小林宏至さん



ミニをはじめ インポートカーに強いプロショップ



●東名高速の東京インターからも至近の、環状8線沿いに店を構えるコクピット21世田谷。ミニをはじめBMWやメルセデスなどインポートカーを得意とし、ハイセンス&ハイクオリティなモディファイを提案している

COCKPIT 21
SETAGAYA
〒157-0073
東京都世田谷区
砧1-31-20
☎03-3415-9311
営業時間：平日、
土曜日11:00～
21:00/日曜日・
祝日10:00～19:00
定休日：無休
<http://www.cp21.setagaya.com>

パワーアッププログラムの作業手順

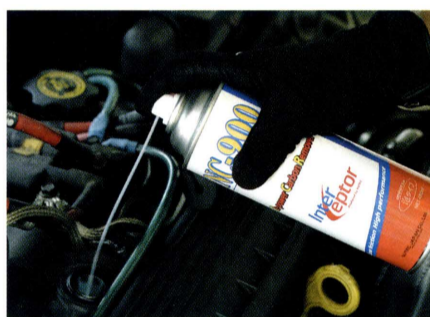
STEP1

●キャブレター&インジェクションクリーナーのNC-120を空気の吸入口から噴射。スロットルバルブやインジェクション、O₂センサーに付着した不純物をクリーニング



STEP2

●リ・パワーカーボンリーバーNC900を各プラグホールに噴射。一気に注入せず、徐々に燃焼室内に浸透させて、まんべんなく液剤をいきわたらせる



●液剤を噴射してから30分～1時間放置したあと、吸引装置を使って注入した液剤を排出させる。吸引チューブから見える黒い液剤はカーボンが溶解したものだ



●これが約5万km走行後のクーパーから排出されたカーボンやスラッジ。ふだんから高品質なニューテックのエンジンオイルを使っているためにきれいだ



STEP3

●カーボン&スラッジを除去したあと、シリンドラー金属面やピストン&ピストンリングの摺動面に付いた細かい傷をNC202でコーティングし、摩擦を修復

